

水産海洋基礎実習がスタートしました

海洋科学高校の一年生は、全ての生徒が水産海洋基礎の授業を履修します。新年度になり、新入生の水産海洋基礎実習がスタートしました。前期の授業では、長井実習場に行き、カッター実習をはじめとする実習や座学を行います。カッター実習では、12人が漕ぎ手となり、クラス一丸となって船を動かします。

長井実習場での初回の授業では、実習をスムーズに行うための隊列訓練や点呼の練習、津波等の災害時の避難路の確認、実習場・実習船見学のほか、これからクラスのメンバーで乗るカッターの各部名称の確認や漕ぐ練習を行いました。

新入生がこれから3年間の高校生活を通してどれだけ大きく成長できるか楽しみです。



写真1. 隊列訓練の後、敬礼の練習



写真2. 長井実習場のカッターとクレーン